

リブリー、EdTech 導入補助金 活用 Web セミナーの追加開催を決定！

スマートに学べる問題集「Libry（リブリー）」を開発、提供する株式会社 Libry（リブリー、本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：後藤 匠、以下当社）は、経済産業省の実施する「EdTech 導入補助金」の実証校・自治体を募集しております。このたび、5月に開催した「EdTech 導入補助金 活用 Web セミナー」が好評だったため、6月中旬まで複数日程にて追加開催することを決定いたしました。



好評につき追加開催決定！

タブレットを導入するけれど、
どんなサービスを
活用すればいいのだろう...

EdTech 補助金の
最新動向が知りたい！
デジタル教科書・問題集って何？

リブリーって本当に学校で
活かせるサービスなの？

みなさまのこんなお悩みを解決します！

EdTech 導入補助金
活用 WEB セミナー

スマートに学べる問題集「リブリー」は、既存の教科書や問題集をデジタル化し、生徒一人ひとりの学習履歴に基づいて、AIドリル機能で個別最適化学習を実現する「デジタル教科書・教材」です。先生向けには、学習履歴の確認や宿題の配信・回収・集計ができる管理ツール「Libry for Teacher」を用意しており、先生の働き方改革に貢献しています。現在、「リブリー」の書籍ラインナップは130冊を超え、500以上の中学校・高等学校に提供中です。

「リブリー」を導入している学校では、休校や分散登校の期間も、家庭学習やオンライン授業に活用いただいています。特に「Libry for Teacher」の宿題管理機能は、パソコンやタブレット、スマートフォンから問題をパッと選ぶだけで生徒に宿題が届くので、「業務負担の軽減につながる」と好評です。生徒たちの学習や宿題の進捗状況もリアルタイムで確認できるので、生徒たちの学習状況を元に授業設計や課題作成をしたり、生徒への生活指導や宿題の着手を促すこともできます。

現在、当社は経済産業省の実施する「EdTech 導入補助金」の実証校・自治体を募集中です。学校や自治体が当社を通して補助金に申請いただき、補助金交付対象に選ばれた場合、費用負担なく「リブリー」を導入いただけます。

当社では、5月末より「EdTech 導入補助金」の活用方法を提案する Web セミナーを開催しております。このたび、本 Web セミナーが好評のため、6月中旬まで複数日程にて追加開催することとなりました。また、夕方開催のご要望を多数いただいたため、16:30 開始とさせていただきます。

セミナーでは、これまでに自治体の方々とお話しさせていただく中で、よくご質問いただいた内容を中心に解説いたします。ご所属の自治体・学校のタブレット整備計画にかかわらず、「ソフトウェアの情報を収集したい」という方々にも、ぜひご参加いただきたい内容です。

■ 「EdTech 導入補助金 活用 Web セミナー」について

「EdTech 導入補助金 活用 Web セミナー」の概要は下記の通りです。

対象	すべての自治体の教育委員会 すべての中学校・高等学校
内容	1. EdTech 導入補助金の最新情報 2. EdTech サービス・ソフトウェアの一例ご紹介 3. 「スマートに学べる問題集 Libry」とは？
開催日時	1. 6月5日(金) 13:30~14:30 2. 6月10日(水) 16:30~17:30 【追加！】 3. 6月12日(金) 16:30~17:30 【追加！】 4. 6月17日(水) 16:30~17:30 【追加！】 5. 6月19日(金) 16:30~17:30 【追加！】
申込方法	以下のお申し込みフォームよりお申し込みください。 お申し込み後、当社よりご連絡させていただきます。 ・Web セミナー申し込みフォーム： https://bit.ly/2AnVfvY
補足	「EdTech 導入補助金」の実証校・自治体の募集についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。 ・お問合せ先：sales@libry.jp

■ 「EdTech 導入補助金」について

Society5.0 時代における教育現場では、個別最適化された格差のない公平な学びと、プログラミング教育をはじめとする創造性を喚起する STEAM 学習を構築することが必要であり、そのためには ICT インフラの整備と併せ、EdTech ソフト・サービスの積極的な活用

が効果的です。「EdTech 導入補助金」は、学校等教育機関に EdTech ソフト・サービスを導入する EdTech 事業者に対して、その導入に要する経費を補助することで、学校等教育機関へ EdTech ソフト・サービスの導入促進を図ります。

「EdTech 導入補助金」の申請は、EdTech 事業者が行います。EdTech 事業者を通して応募いただき、交付対象に選ばれた学校・自治体では、本年度の導入に係る経費負担は発生しません。なお、交付申請期間は 2020 年 6 月 5 日から 7 月 17 日 17:00 までです。応募数が一定程度集まり次第審査を開始し、2020 年 7 月中旬～8 月上旬にて順次、交付決定が実施され、交付決定後にサービスを導入いただけます。

EdTech 導入補助金の詳細については、EdTech 導入補助金のポータルサイトをご覧ください。

<EdTech 導入補助金ポータルサイト>

<https://www.edtech-hojo.jp/>

■ スマートに学べる問題集「リブリー」について

スマートに学べる問題集「リブリー」は、GIGA スクールに最適な「デジタル教科書・教材」です。提携出版社の発行する教科書・教材をデジタル化し、学習履歴に基づいた個別最適化学習ができる AI ドリル機能で、生徒がより効率的に学べるようサポートします。現在、「1人1台」端末環境を整備している中学校・高等学校を中心に 500 校以上に提供されています。現在、高等学校の数学・英語・物理・化学・生物・地学、中学校の数学に対応しております。

学校で導入していただくと、生徒向けコンテンツと合わせて、「リブリー」の学習履歴の確認や宿題の配信・回収・集計ができる先生用管理ツールもお使いいただけます。授業準備や宿題対応などの業務が効率化され、校務負荷軽減や先生の働き方改革につながります。

<「リブリー」の特徴>

1. 信頼と実績のある教科書・教材をそのままデジタル化しています。
2. 一人ひとりの学習履歴に基づいて個別最適化された問題を提示することで、応用力の強化、記憶の定着、弱点の補強を図ります。
3. 先生用管理ツールで、授業準備や宿題対応などの業務を効率化し、校務負荷軽減や先生の働き方改革に貢献します。



「リブリー」については、下記のホームページもご覧ください。

<https://giga.libry.jp/>

■ 株式会社 Libry について

「一人ひとりが自分の可能性を最大限に発揮できる社会をつくる」をビジョンに掲げ、スマートに学べる問題集「リブリー」を開発・提供しています。当社は今後もコンテンツの拡充や新機能の開発を進め、学習者一人ひとりの興味・能力・状況に合わせて、適切な情報を適切なタイミングで提供できる「学習エコシステム」を構築してまいります。

- 会社名：株式会社 Libry
- 代表取締役 CEO：後藤 匠
- 設立：2012年5月
- 所在地：東京都千代田区岩本町 3-9-13 岩本町寿共同ビル 4F
- 企業サイト：<https://about.libry.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 Libry 広報担当：青山 E-mail：pr@libry.jp